

2024 年度 東海薬学教育連携コンソーシアム 事業報告

2024 年

6 月 20 日 第 1 回 運営委員会

10 月 27 日 日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会
FD 講演共催 会場：岐阜

2025 年

1 月 30 日 東海地区薬系大学情報交換会

東海地区薬系 8 大学の学部長ならびに臨床教育担当者による会議

3 月 15 日 第 2 回 運営会議

東海地区区薬学臨床教育検討 FD ワークショップ
(アドバンスト実習事業 報告含む)

○ 東海地区調整機構との事務連携

調整機構事務局とコンソーシアム事務局が連携し、東海地区実務実習に必要な事務作業を引き続き分担。

コンソーシアム事務局 担当業務：

東海地区調整機構 HP での施設情報の収集と管理

実務実習指導薬剤師養成 WS、アドバンスト WS のサポート

今年度は東海地区調整機構 HP 改修に伴う業務が追加となった。

<関連事業 報告>

※ 令和 5 年度文部科学省（大学改革推進事業）「地域の医療ニーズに対応した先進的な薬学教育に係る取組支援事業」採択・4 地区でアドバンスト実習を実施

「東海地区連携で行う薬剤師不足地域でのアドバンスト実習とそれを活用した薬学生・薬剤師 PBL 学習プログラムの構築」

連携大学：名古屋市立大学 岐阜薬科大学 静岡県立大学 鈴鹿医療科学大学

東海薬学連携コンソーシアム

「臨床における実務実習ガイドラインに準拠した実務実習・追加の実習を考える」

FD ワークショップ報告

日時 2025 年 3 月 15 日（土）14：00～19：00

会場 名古屋市立大学薬学部（田辺通キャンパス）

形式 会場参加のみ（オンライン対応無し）

参加者：東海連携コンソーシアム連携大学（各大学から 3 名）

愛知・岐阜・三重・静岡 各県薬剤師会、病院薬剤師会（各 2 名）

参加者 40 名

内容

14：00 開会の辞

14：10 基調報告 1：薬学教育協議会検討WG 報告

講師 名古屋市立大学 特任教授 鈴木匡

14：30 小グループに分かれて SGD

東海地区で実施されている実務実習の課題と解決策

16：00 グループ発表と討論

16：40 休憩

16：50 基調報告 2：東海薬系 4 大学連携 文部科学省支援事業報告

（医療人材不足地域でのアドバンスト実習）

講師 アドバンスト実習生からの映像コンテンツによる報告

17：20 小グループに分かれて SGD

「追加の実習」の可能性と具体策について検討

18：20 グループ発表と質疑応答

19：00 閉会の辞

2025 年度 東海薬学教育連携コンソーシアム 事業計画

2025 年

6 月 第 1 回 運営委員会

10 月 26 日 日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部合同学術大会

FD シンポジウム共催 会場：三重 鈴鹿医療科学大学

「効果的かつ魅力的な薬学実務実習・薬学実践実習について考える」

2026 年

1 月 東海地区薬系大学情報交換会

東海地区薬系 8 大学の学部長ならびに臨床教育担当者による会議

2 月 第 2 回 運営会議

東海地区区薬学臨床教育検討 FD ワークショップ

○ 東海地区調整機構との事務連携

調整機構事務局とコンソーシアム事務局が連携し、東海地区実務実習に必要な

事務作業を引き続き分担。2025 年度は東海地区調整機構事務局愛知学院大学に移動

コンソーシアム事務局 担当業務：

東海地区調整機構 HP での施設情報の収集と管理

実務実習指導薬剤師養成 WS、アドバンスト WS のサポート